

AI(人工知能) x 自動認識 ～ DXの未来を切り拓くAIと自動認識技術 ～

一般社団法人日本自動認識システム協会（JAISA）は、自動認識技術及びシステムの普及啓発活動を通じて我が国の発展に貢献しています。自動認識技術は、製造・物流・運輸・小売・医療など幅広い分野で活用されており、AI時代においてもますます重要度を増し、基盤技術であり続けるものと確信しています。

JAISAフォーラム・オンラインでは、JAISAの活動を紹介すると共に、これからのAI時代の動向を予見する特別講演を用意しました。ぜひ最後までご聴講いただきますようお願い申し上げます。

- 開催日時：2026年1月28日（水）13：00～17：00
- 開催方法：JAISA会議室及びオンライン（Zoom）
- 受講料：無料

13:00-13:05 -ご挨拶 経済産業省 産業機械課 須賀千鶴課長（動画出演）

13:05-13:25 -日本自動認識システム協会のご案内

13:30-14:50 -特別講演

『NVIDIAの最新の取り組み エージェント型AIからフィジカルAIまで』
NVIDIA合同会社 梅本将範様

『AIで加速する事業拡大、価値創造、イノベーション』
株式会社リコー 鈴木剛様

15:00-17:00 -JAISA部会活動紹介

・RFID部会 『RFID活用ガイドライン策定活動とその概要』

・バイオメトリクス部会

『画像合成手法を用いた生体認証性能評価方法に関する国際標準化』

・画像認識プロジェクト 『画像認識導入ガイドライン“活用編”』

お問い合わせ

一般社団法人日本自動認識システム協会（JAISA）事務局

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-9-5 FKビル7階

TEL: 03-5825-6651 E-mail: otoiawase@jaisa.or.jp <https://www.jaisa.or.jp/>

AI(人工知能) x 自動認識 ～ DXの未来を切り拓くAIと自動認識技術 ～

<特別講演①>『NVIDIAの最新の取り組み ～エージェント型AIからフィジカルAIまで～』

NVIDIA合同会社 エンタープライズ事業本部
シニアマネージャー 梅本将範様

工場や倉庫などでの活用が進んでいるLLMやVLMなどの生成AIに関して、NVIDIAのBlueprints（特定のタスクを実現するためのリファレンス・ワークフロー）を利用したユースケースを紹介致します。また世界的にヒューマノイドロボット開発が活発化しており労働力不足の解決に期待されていますが、そこでキーとなるフィジカルAIの動向を紹介します。



<特別講演②>『AIで加速する事業拡大、価値創造、イノベーション』

株式会社リコー AIサービス事業本部 デジタル技術開発センター
所長 鈴木剛様

生成AIの登場により、ビジネスでの自動化は単なる省力化から創造的な価値創出に進化してきています。本講演ではこの技術進化が新たな顧客価値創造にどのようにつながるか、業務でのAI活用とそのインパクトを事業面と技術面から説明します。特に今回は、リコーで継続的に開発・事業展開を行っているAIモデル（LLM）の活用事例に焦点を当てます。直近で開発したビジネス文書の読解能力を高めたモデルをもとに従来は困難だった複雑な業務の自動化・自律化について解説します。



<JAISA部会活動紹介>

◆RFID部会 『RFID活用ガイドライン策定活動とその概要』

一般社団法人日本自動認識システム協会 RFID部会 アプリケーション技術G
グループ長 竹本 直也氏
副グループ長 清水 博長氏

◆バイOMETRICS部会

『画像合成手法を用いた生体認証性能評価方法に関する国際標準化』
一般社団法人日本自動認識システム協会 バイOMETRICS部会 精度評価技術G
SC37 基礎WG 国内小委員会 主査 名田 元氏

◆画像認識プロジェクト 『画像認識導入ガイドライン“活用編”』

一般社団法人日本自動認識システム協会 画像認識プロジェクト
プロジェクト長 増田 智仁氏
ガイドライン検討WG 中西 順一氏、砂川 寛行氏



お申込みはこちら

オンラインで参加

会場で参加

